

数学・数理科学4研究拠点合同市民講演会

A I 社会の基盤は数学！

技術面でのAI (Artificial Intelligence) とは、計算機 (コンピュータ) による知的な情報処理システムの設計や実現に関する研究分野を指すことばです。社会生活のさまざまな場面で、毎日のように AI が話題となる今、日本を代表する数学・数理科学の4研究機関で行われている日頃の研究や共同利用事業の数々をもとに、社会と AI、数学のかかわりと重要性についてより身近に知っていただけるよう市民向けの講演会を開催します。

2015年の東京 (明治大学)、2016年の福岡 (九州大学)、昨年の京都 (京都大学) に続き、今年は「AI 社会の基盤は数学！」をテーマに数学・数理科学の最先端の研究の一端を東京・渋谷でご披露します。



2018 **11/3** [土・祝]

13:30 ~ 16:50 (開場 13:00)

会場：シダックスカルチャーホール A

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-12-10 シダックス カルチャービレッジ 8F

8月下旬より事前申込み開始 参加費無料



詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.ism.ac.jp/events/2018/meeting1130.html>

会場の収容人数 (約 130 名) を超えた場合は入場を制限させていただきます。

◆お問い合わせ先◆ 統計数理研究所 (本部事務局立川共通事務部)
〒190-8562 東京都立川市緑町10-3 TEL: 050-5533-8500 (代表)



AI は数学者になれるか？

砂田利一 明治大学先端数理科学インスティテュート 副所長



AI + グラフ解析 + 数理最適化による新しい産業応用

藤澤克樹 九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 教授



効率的なアルゴリズムと数学

小林佑輔 京都大学数理解析研究所 准教授



自然観察で始まる生物多様性研究のどこに統計数理がある？

島谷健一郎 情報・システム研究機構 統計数理研究所 准教授

主催 / 情報・システム研究機構 統計数理研究所、明治大学先端数理科学インスティテュート、九州大学マス・フォア・インダストリ研究所、京都大学数理解析研究所



後援 (予定) / 日本数学会、日本応用数理学会、統計関連学会連合